



吉岡町長
石関 昭

明けましておめでとうございます。町民の皆さまには、希望に満ちた新春を、お迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から、行政全般にわたりご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。↵

年頭のご挨拶



吉岡町議会議長
近藤 保

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。輝かしい平成二十六年の新春を共に迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。旧年中は、町政各般にわたるご理解とご協力を賜り、併せて我々町議会に対しても格段のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。↵



▶ 昨年は、友好都市北海道大樹町に、子どもたちを派遣することができました。

小学生二十人が大自然の生活を体験し、感想を聞くとひとまわり大きく成長した様子がかがえました。貴重な経験が、子供たちの将来に夢広がるよう多いに期待しています。

▶ 今年は、子どもたちだけでなく、沢山の方が大樹町を訪れる機会を計画してほしいと思っています。

大樹町の暮らしや文化に触れる別の角度から吉岡町を眺めてみると、探していた「キラリ・輝き」を発見するきっかけになることでしょう。

▶ また、健康ナンバードワンプロジェクトは、健康推進委員さんを中心に「地域やグループ」で本格的に始動しました。

ぜひ、取り組みが広がり、子どもからお年寄りまで積極的に参加してほしいと思います。そして、皆さんの「体」も「気持ち」も元気になるように願っています。

▶ 高い人口増加率を維持し続けている吉岡町。

その魅力は、「輝く笑顔」に溢れているからでしょう。

さらに輝きを増した「健康で安心して暮らせる町」を目指し、今年も努力していきます。

▶ 結びに、本年も変わらぬご支援をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

平成二十六年元旦

▶ 地方分権の進展に伴い、議会の役割はますます重要となっております。

私たち町議会議員は、町政の課題に真摯に向き合い、夢と希望あふれる吉岡町の実現に向けて力を注いでおります。

▶ 二元代表制の一翼を担う責務を自覚し、様々な議会の改革・活性化を進めているところです。

委員会構成の一新、議会活性化特別委員会の設置など、「開かれた議会」を推進してまいります。

▶ また、執行当局と一定の緊張感を保ちながら、監視機能を高め、政策提言まで結びつける取り組みも行っています。

▶ 新年を迎えるにあたり、これからも町政を取り巻く状況の変化を的確にとらえながら、皆さまの期待と信頼に応えるために、また機能を十分に発揮していくために議論を重ねてまいります。

▶ そして「新しい時代にふさわしい活力と魅力にあふれた吉岡町」の実現に向けて、議員一人ひとりが責務を自覚し、議員活動に邁進していく所存でございますので、より一層のご指導、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

▶ 平成二十六年の年頭に当たり、新しいこの一年が町民の皆さまにとりまして、素晴らしい年となりますよう、ご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます、新年のあいさつといたします。

平成二十六年元旦

